



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 太平電業株式会社

コード番号 1968 URL <http://www.taihei-dengyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 野尻 穰

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員総務管理本部長 (氏名) 光富 勉

TEL 03-5213-7211

四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	40,289	15.6	3,020	77.3	3,192	63.1	1,989	61.3
27年3月期第2四半期	34,864	23.6	1,703	180.5	1,957	142.0	1,233	220.4

(注)包括利益 28年3月期第2四半期 1,843百万円 (20.6%) 27年3月期第2四半期 1,529百万円 (101.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年3月期第2四半期	52.53	—
27年3月期第2四半期	32.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	82,350	57,842	69.5
27年3月期	84,215	56,722	66.7

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 57,264百万円 27年3月期 56,161百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年3月期	—	—	—	20.00	20.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	80,400	3.8	4,930	6.9	5,060	1.0	2,970	0.2	78.49

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期2Q	40,683,960 株	27年3月期	40,683,960 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期2Q	2,758,658 株	27年3月期	2,845,677 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	37,879,001 株	27年3月期2Q	37,725,036 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や原油安などの影響による好調な企業業績を背景に緩やかながら回復傾向にあるものの、中国経済に変調の兆しが見え始めたことから先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループの主力事業である電力業界におきましては、新規基準による適合性審査を初めて通過した原子力発電所が再稼働し、逼迫する電力需給に明るい兆しをもたらしました。また電力システム改革の第1段階として、本年4月に電力広域的運営推進機関が設立され、今後電力の小売全面自由化ならびに発送電分離を控え、新電力が多く発足し、電力各社は電力市場の競争激化に対応するため異業種企業と相次いで提携を進めました。

このような事業環境のもと、当社グループは受注の拡大に向け、新規案件の獲得を推進し、火力発電所の建設工事および原子力発電所再稼働に向けた安全・SA対策工事に注力しました。また平成26年度から平成28年度までの3ヵ年中期経営計画に基づいて、工事需要拡大に備えた施工能力の増強、技術開発の促進、将来の事業発展を支える人材の育成などの施策を遂行し、顧客満足度の向上を目指し、鋭意努力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高39,088百万円（前年同期比27.2%増）、売上高40,289百万円（前年同期比15.6%増）、うち海外工事は1,580百万円となりました。

利益面につきましては、工事量の増加に加え、原価管理の徹底などによる収益力の向上に努めた結果、営業利益3,020百万円（前年同期比77.3%増）、経常利益3,192百万円（前年同期比63.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1,989百万円（前年同期比61.3%増）となりました。

なお、セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

(建設工事部門)

受注高につきましては、事業用発電設備工事が増加したことにより、前年同期に比べて部門全体として増加し12,445百万円（前年同期比69.8%増、構成比31.8%）となりました。売上高につきましては、環境設備工事が増加したことにより、前年同期に比べて部門全体として増加し13,316百万円（前年同期比0.4%増、構成比33.1%）となり、セグメント利益は404百万円（前年同期比176.8%増）となりました。

(補修工事部門)

受注高につきましては、事業用発電設備工事および原子力発電設備工事が増加したことにより、前年同期に比べて部門全体として増加し26,642百万円（前年同期比13.9%増、構成比68.2%）となりました。売上高につきましては、原子力発電設備工事および自家発電設備工事が増加したことにより、前年同期に比べて部門全体として増加し26,973百万円（前年同期比24.8%増、構成比66.9%）となり、セグメント利益は3,755百万円（前年同期比39.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(イ) 資産

流動資産は、現金預金が3,073百万円および未成工事支出金が1,945百万円増加したものの、受取手形・完成工事未収入金が7,135百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,652百万円減少し56,871百万円となりました。

固定資産は、長期性預金が1,000百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて787百万円増加し25,479百万円となりました。

(ロ) 負債

流動負債は、電子記録債務が8,103百万円増加したものの、支払手形・工事未払金が9,924百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,884百万円減少し21,300百万円となりました。

固定負債は、長期借入金が116百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて99百万円減少し3,208百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産は、利益剰余金が1,210百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて1,120百万円増加し57,842百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想等については、平成27年5月8日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更および少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度については、四半期連結財務諸表および連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	11,772	14,846
受取手形・完成工事未収入金	33,702	26,567
電子記録債権	2,432	2,803
有価証券	1,010	500
未成工事支出金	9,467	11,413
材料貯蔵品	11	5
繰延税金資産	579	431
その他	547	304
流動資産合計	59,523	56,871
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	15,633	15,851
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,842	△10,034
建物・構築物(純額)	5,790	5,816
機械・運搬具	10,377	10,368
減価償却累計額及び減損損失累計額	△9,352	△9,509
機械・運搬具(純額)	1,025	859
工具器具・備品	1,742	1,779
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,593	△1,621
工具器具・備品(純額)	149	157
土地	4,781	4,781
リース資産	448	525
減価償却累計額	△190	△229
リース資産(純額)	257	295
建設仮勘定	118	182
有形固定資産合計	12,121	12,093
無形固定資産	141	141
投資その他の資産		
投資有価証券	6,262	6,078
長期貸付金	84	82
賃貸不動産	1,078	1,078
減価償却累計額	△675	△684
賃貸不動産(純額)	402	393
繰延税金資産	23	124
長期性預金	4,300	5,300
その他	1,462	1,370
貸倒引当金	△106	△105
投資その他の資産合計	12,428	13,244
固定資産合計	24,691	25,479
資産合計	84,215	82,350

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	16,042	6,118
電子記録債務	-	8,103
短期借入金	111	113
リース債務	110	117
未払法人税等	1,431	1,138
未成工事受入金	3,520	3,469
賞与引当金	807	833
役員賞与引当金	117	71
完成工事補償引当金	34	53
工事損失引当金	384	80
その他	1,624	1,198
流動負債合計	24,185	21,300
固定負債		
長期借入金	769	652
リース債務	184	215
繰延税金負債	35	5
退職給付に係る負債	2,137	2,170
その他	181	163
固定負債合計	3,308	3,208
負債合計	27,493	24,508
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000	4,000
資本剰余金	4,799	4,799
利益剰余金	46,789	48,000
自己株式	△1,828	△1,768
株主資本合計	53,760	55,032
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,345	2,184
為替換算調整勘定	△118	△118
退職給付に係る調整累計額	174	165
その他の包括利益累計額合計	2,401	2,232
非支配株主持分	560	578
純資産合計	56,722	57,842
負債純資産合計	84,215	82,350

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	34,864	40,289
売上原価	30,268	34,198
売上総利益	4,595	6,091
販売費及び一般管理費	2,891	3,071
営業利益	1,703	3,020
営業外収益		
受取利息	8	6
受取配当金	62	71
持分法による投資利益	37	65
固定資産賃貸料	55	74
保険配当金	0	2
受取保険金	8	6
為替差益	100	-
その他	49	35
営業外収益合計	322	262
営業外費用		
支払利息	0	0
為替差損	-	29
固定資産賃貸費用	49	44
その他	18	16
営業外費用合計	68	90
経常利益	1,957	3,192
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
ゴルフ会員権売却損	0	-
固定資産売却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前四半期純利益	1,957	3,193
法人税、住民税及び事業税	684	1,023
法人税等調整額	24	155
法人税等合計	708	1,178
四半期純利益	1,249	2,014
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,233	1,989
非支配株主に帰属する四半期純利益	15	25
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	365	△162
為替換算調整勘定	△43	0
退職給付に係る調整額	△41	△8
持分法適用会社に対する持分相当額	0	△0
その他の包括利益合計	279	△170
四半期包括利益	1,529	1,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,513	1,820
非支配株主に係る四半期包括利益	15	23

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,957	3,193
減価償却費	458	489
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△1
その他の引当金の増減額(△は減少)	△35	△304
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△47	7
受取利息及び受取配当金	△70	△78
支払利息	0	0
持分法による投資損益(△は益)	△37	△65
為替差損益(△は益)	△80	30
その他の営業外損益(△は益)	△73	△82
有形固定資産除売却損益(△は益)	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	698	6,712
未成工事支出金等の増減額(△は増加)	△2,834	△1,938
仕入債務の増減額(△は減少)	1,620	△2,269
未払消費税等の増減額(△は減少)	18	240
その他	26	33
小計	1,601	5,967
利息及び配当金の受取額	70	84
利息の支払額	△0	△0
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△572	△1,339
その他	328	332
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,427	5,044
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△3,322	△2,986
定期預金の払戻による収入	4,320	2,511
有価証券の取得による支出	△1,000	△500
有価証券の売却及び償還による収入	1,000	1,000
有形固定資産の取得による支出	△677	△593
有形固定資産の売却による収入	0	0
無形固定資産の取得による支出	-	△0
投資有価証券の取得による支出	△129	△0
貸付けによる支出	△5	△0
貸付金の回収による収入	6	1
その他	△2,887	49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,695	△518

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	120	124
短期借入金の返済による支出	△120	△121
長期借入れによる収入	836	-
長期借入金の返済による支出	-	△116
自己株式の取得による支出	△4	△5
自己株式の売却による収入	34	66
リース債務の返済による支出	△74	△72
配当金の支払額	△565	△777
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	221	△909
現金及び現金同等物に係る換算差額	47	△26
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△997	3,589
現金及び現金同等物の期首残高	15,608	9,206
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,610	12,796

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメントの名称		前第2四半期 連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		比較増減 (△は減少)
		金額 (百万円)	構成比率 (%)	金額 (百万円)	構成比率 (%)	金額 (百万円)
受注高	建設工事部門	7,331	23.9	12,445	31.8	5,114
	補修工事部門	23,393	76.1	26,642	68.2	3,249
	合計	30,724	100.0	39,088	100.0	8,363
売上高	建設工事部門	13,258	38.0	13,316	33.1	57
	補修工事部門	21,605	62.0	26,973	66.9	5,367
	合計	34,864	100.0	40,289	100.0	5,425
受注残高	建設工事部門	22,878	51.6	21,877	48.9	△1,001
	補修工事部門	21,455	48.4	22,834	51.1	1,379
	合計	44,334	100.0	44,712	100.0	378

- (注) 1. 建設工事部門は、火力、原子力発電設備や製鉄関係、環境保全、化学プラント等の設備据え付けや改造工事等と、これらの設備に付帯する電気計装工事、保温、塗装工事他の施工、および各種プラント設備の解体、廃止措置等の事業。
2. 補修工事部門は、同上の各種プラント設備の定期点検、日常保守、修繕維持等の事業。